

## 2. 環境教育プログラム（16単位）

### プログラムの目的

本プログラムは、21世紀を生きる地球市民として環境に関するグローバルで多角的な視野を有し、地域に貢献できる人材養成のための特別副専攻プログラムとする。プログラムを通じて、様々な環境に対する感受性を養うとともに、興味・関心を高めて学際的な知識を獲得し、環境に対して率先して行動できるようになることを目的とする。

### 履修資格

本プログラムの履修資格は、次のとおりとする。  
平成25年度から令和4年度までに入学した者

### 履修手続

本プログラムを履修する者（以下「履修者」という。）は、次の各号に掲げる書類により、履修手続をしなければならない。

- 一 本プログラム履修申請書（別紙様式）
- 二 その他本学が必要と認める書類

### 構成する授業科目及び履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表（令和2年度以降入学生用）

科目区分		分類	授業科目名	単位数	必修	選択				
全学共通教育科目／ 教養育成科目	発展科目	学際分野	コア科目	環境問題通論A	2	2				
				環境問題通論B	2					
				環境教育フィールド科学	2					
	入門科目	自然分野	選択科目	地域開発と環境	2		12			
				環境の化学	2					
				地球と人間生活	2					
				住まいの科学	2					
				植物の世界	2					
				地域開発と水環境	2					
				光環境と生物	2					
				生物多様性と環境保全	2					
				山陰の自然史	2					
				自然環境の復元	2					
				自然と語ろう	2					
				汽水域船上調査法実習	2					
	発展科目	自然分野	選択科目	汽水域の科学(入門編)	2		12			
				汽水域の科学(応用編)	2					
				食の守り方のあゆみ	2					
				食の守り方のあゆみB	2					
				中山間地域フィールド演習	2					
フィールドで学ぶ「斐伊川百科」				2						
社会人力養成科目			SDGs概論	2		16				
全学開放科目			技術と社会	2						
			農薬環境科学	2						
			水環境保全学	2						
			水圏生態学Ⅰ／水圏生態学	2						
			地域資源管理学	2						
			林政学	2						
		合 計						16		

※コア科目のうち「環境教育フィールド科学」は、コア科目1科目(2単位)および選択科目から4科目(8単位)以上を既に修得した学生のみが受講可能とする。また、既に修得したコア科目・選択科目の成績上位の5科目(10単位)のうち、少なくとも4科目(8単位)以上が「優」以上の評定でなければ「環境教育フィールド科学」を受講することができない。

※令和2年度以前に入学した者で、「山と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和3年度以前に入学した者で、「魚と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「地質と自然環境」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「くらしの中の製作技術(前期)」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「くらしの中の製作技術(後期)」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

履修表（平成30年度から令和元年度までの入学生用）

科目区分		分類	授業科目名	単位数	必修	選択			
全学共通教育科目／ 教養育成科目	発展科目	学際分野	コア科目	環境問題通論A	2	2			
				環境問題通論B	2				
				環境教育フィールド科学	2				
	入門科目	人文分野	選択科目	地域開発と環境	2	12			
				環境の化学	2				
				地球と人間生活	2				
				住まいの科学	2				
				植物の世界	2				
				地域開発と水環境	2				
		自然分野		光環境と生物	2				
				生物多様性と環境保全	2				
				発展科目	自然分野			山陰の自然史	2
								自然環境の復元	2
								自然と語ろう	2
								汽水域船上調査法実習	2
	汽水域の科学(入門編)	2							
	汽水域の科学(応用編)	2							
	学際分野	食の守り方のあゆみ	2						
		食の守り方のあゆみB	2						
		中山間地域フィールド演習	3						
		フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	2						
		社会人力養成科目	SDGs概論		2				
			全学開放科目		技術と社会	2			
	農薬環境科学			2					
	水環境保全学			2					
	水圏生態学Ⅰ／水圏生態学			2					
	地域資源管理学			2					
林政学	2								
合 計					16				

※コア科目のうち「環境教育フィールド科学」は、コア科目1科目(2単位)および選択科目から4科目(8単位)以上を既に修得した学生のみが受講可能とする。また、既に修得したコア科目・選択科目の成績上位の5科目(10単位)のうち、少なくとも4科目(8単位)以上が「優」以上の評定でなければ「環境教育フィールド科学」を受講することができない。

※令和2年度以前に入学した者で、「山と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和3年度以前に入学した者で、「魚と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「地質と自然環境」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「くらしの中の製作技術(前期)」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「くらしの中の製作技術(後期)」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

履修表（平成25年度から平成29年度までの入学生用）

科目区分		分類	授業科目名	単位数	必修	選択				
全学共通教育科目／教養育成科目	発展科目	学際分野	コア科目	環境問題通論A	2	2				
				環境問題通論B	2					
				環境教育フィールド科学	2					
	入門科目	自然分野	選択科目	地域開発と環境	2	12				
				環境の化学	2					
				地球と人間生活	2					
				住まいの科学	2					
				植物の世界	2					
				地域開発と水環境	2					
				光環境と生物	2					
				生物多様性と環境保全	2					
				発展科目	自然分野			選択科目	山陰の自然史	2
									自然環境の復元	2
	自然と語ろう	2								
	汽水域船上調査法実習	2								
	汽水域の科学(入門編)	2								
	汽水域の科学(応用編)	2								
	社会人力養成科目	学際分野	選択科目	中山間地域フィールド演習	3					
				フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	2					
	全学開放科目			SDGs概論	2					
技術と社会				2						
農薬環境科学				2						
水環境保全学				2						
水圏生態学Ⅰ／水圏生態学				2						
環境経済学				2						
林政学				2						
合 計					16					

※コア科目のうち「環境教育フィールド科学」は、コア科目1科目(2単位)および選択科目から4科目(8単位)以上を既に修得した学生のみが受講可能とする。また、既に修得したコア科目・選択科目の成績上位の5科目(10単位)のうち、少なくとも4科目(8単位)以上が「優」以上の評定でなければ「環境教育フィールド科学」を受講することができない。

※平成26年度以前に入学した者で、自然科学分野で開講される「山と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※平成27年度以前に入学した者で、「新素材の化学」または「雲から天気を読もう」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※平成28年度以前に入学した者で、「リサイクルの世界」または「山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※平成29年度以前に入学した者で、「木材の科学」、「自然環境論」または「環境調和工学」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和2年度以前に入学した者で、「山と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和3年度以前に入学した者で、「魚と日本人」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「地質と自然環境」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

※令和4年度以前に入学した者で、「くらしの中の製作技術(前期)」を修得した者は、修了要件単位数に含めることができる。

#### 修了要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
- 二 上記履修表により履修し、コア科目(必修)2科目4単位、選択科目から6科目12単位以上の合計16単位以上を修得すること。
- 三 下記に指定する環境教育課外活動に参加し、所定の環境教育課外活動ポイントを500ポイント以上獲得すること。

環境教育課外活動ポイント表

	名称	説明	ポイント	単位
環境教育 課外活動	地域貢献活動 (環境)	環境に関わる地域貢献活動	25	1/時間
	学内ボランティア 活動 (環境)	環境に関わる学内ボランティア活動	20	1/時間
	企画・運営支援 (環境)	環境に関わる学内における企画・運営の支 援活動	20	1/時間
	修了要件必要ポイント合計		500以上	

※各々の該当する課外活動について、別途周知する。

履修証明書交付要件

次の要件をすべて満たすこと。

- 一 3年次以上の学生であること。
- 二 本プログラムのコア科目を4単位修得済み、または履修中であること。
- 三 本プログラムの選択科目を8単位修得済み、または履修中であること。
- 四 本プログラムのコア科目・選択科目から修得済みの成績上位10単位のうち、少なくとも8単位以上が「優」以上の評定を受けていること。